

第15回 鶴川中央小学校新たな学校づくり基本計画推進協議会 議事要旨

開催日時	2026年4月27日（月） 11:00~12:30	
開催場所	町田市立鶴川中央小学校 視聴覚室（ウェブ会議併用）	
出席者 （敬称略）	委員	沼尻委員、岩永委員、大隅委員、大塚委員、木村委員、功刀委員、佐藤委員、 関根委員、竹村委員、田中委員、夏目委員、西村委員、廣田委員、仲村委員、 浅沼委員、◎高橋委員、○山本委員、（◎会長、○副会長）
	事務局	指導課、教育総務課、新たな学校づくり推進課、施設課、学務課、 保健給食課、教育センター
傍聴者	0名	

議事内容（敬称略）

はじめに【学校教育部長挨拶及び委員委嘱】

学校教育部長 本年4月、鶴川中央小学校が無事に開校し、新たなスタートを切ることができた。これもひとえに、委員の皆様のご尽力のおかげであり、この場を借りて改めてお礼申し上げる。先日、鶴川中央小学校に伺い、児童が真剣に授業に取り組む姿や、元気に笑顔で遊んでいる様子を見ることができ安心している。

鶴川中央小学校の開校に向けては、全12回に上る新たな学校づくり基本計画検討会や本協議会において、通学路の実踏調査や統合前の児童交流など様々な事項について皆様に議論・検討を重ねていただいた。

これからは、学校運営が行われていく中で見つかる課題や、検討すべき事項も新たに見えてくることがあるかと思う。また、新校舎が完成する2029年度に向けて、通学路や（仮称）鶴川東小学校との統合に関することなど考えていかなければならない課題もある。委員の皆様においては、これまで同様にご意見を頂戴し、お力をお借りできればと思っている。

今年度は、これまで委員としてご尽力いただいていた方々に加え、新しく委員になっていただいた方も多くいらっしゃる。引き続き、皆様のご協力をお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

1 新たな学校づくり基本計画推進協議会について

新たな学校推進課 （資料1-1、資料1-2 説明、事務局紹介）

新たな学校推進課 続いて、会長、副会長の選任に移ります。推進協議会の会長及び副会長は、設置要領の第7に基づき、学校の教職員の代表から選任させていただきます。事務局としては、高橋学校長に会長を、山本副校長に副会長をお願いしたいと考えています。高橋委員、山本委員お引き受けいただけますでしょうか。

高橋委員 承知した。

山本委員 承知した。

新たな学校推進課 ありがとうございます。では、これ以降の進行は、高橋会長にお願いする。

新たな学校推進課 （資料1-3、資料1-4、参考資料1 説明）

2 報告事項

(1) 統合後の学校や児童の様子について

委員 学校が新たに始まって3週間ほど経つが、基本的に「良い」3週間を過ごしていると思っている。子どもたちは当初、適度な緊張感があった。

クラスの半分は知らない子どもたちという中で、良くも悪くも自分を全て出せずに始まった。2～3週間過ごしている中で、少しずつトラブルや揉め事も出てき始めてはいる。ただ、それはとても自然な流れだと思う。ここからどのように学級経営、学年経営をしていくか、教員ともよく話し合いながら進めている。

バス通学は、昨年からバス事業者さんとも良い連携をしながら進めており、不安もあったが、とてもスムーズに進んでいる。シルバー人材センターの方に、主要なバスで乗る場所3カ所、降りる場所3カ所で見られているが、「何事もない」という報告を受けており、子どもたちもマナーを守ってバスで通学してくれている。

学校の施設について、元四小の子たちにとっては新たな場所で過ごしているわけだが、自然に、当たり前のように、戸惑いなく過ごしている。本当に子どもたちの適応力、人間同士の関わり合いの力のすごさを感じている。

4月の保護者会も全て終了したが、今のところ統合に関しての大きな心配事は出てきていない。とはいえ、それぞれの気持ちの中にはいろいろあると思うので、そこは汲み取りながら今後も対応していきたい。

学校の活動については、今後もまたご報告させていただく。

会長 今年度初めての協議会になるので、各委員から開校後お気づきの点などがあれば、ぜひお聞かせいただきたい。

委員 今年度保護者の代表として参加しています。娘は基本的には徒歩で通学をしている。雨の日はバスで通学をしているが、特に大きな混乱はなく、バスでもスムーズに通学できている。私も4月の当初はできる限り一緒に通学していて、各地域の方々が主要な信号、横断歩道などに立っていただいて、本当にありがたいと思っている。保護者の団体ということでも立っていたが、いい形で学校と保護者との橋渡し、関係性を作っていきたいと思っている。

保護者組織の今年のスローガンは「共育」。共育は、「教える」「育てる」ではなくて、「共に」「育てる」という字で、保護者みんなの目で子どもたちを育てたいという思いでのスローガンなので、校長先生がおっしゃったように、問題提起が保護者の中で起きた時も、一つ一ついろいろな形で、保護者として思うことを意見交換して、集約して、学校に伝えながらやっていきたいと思う。

委員 鶴川団地センター名店会の会長をしています。開校してから、商店街を通る子や商店街の広場で集まる子どもたちが増えた。店頭で焼き鳥を焼いてると子どもたちがワッと来て、賑やかな感じで、商店街としてはとてもいいなとは思っている。

委員 統合に関しては、いろいろと事務局のご配慮、あるいはPTAも協力され、心配りもよく効いて、間違いなくうまくいくと思っていた。大きなプロジェクトなので、小

さな初期トラブルは必ずあると思うが、むしろ子どもたちが育ついい機会になったと思っている。

中学、高校、大学と進んでいけば、違う人たちと交わって成長していくわけで、その一つと思えばいい機会だと逆に捉えている。今後は鶴二小との統合もあるが、必ずうまくいくと思っている。

委員

私自身は、小学校から中学校まで9年間同じクラスの単学級で育った。縁があり、今鶴川で働いているが、今回の統合は、子どもたちが成長する機会だということをすごく感じている。

10年ほど前から、国土舘大学体育学部の学生が、授業のない時間を使って鶴三小と鶴四小でボランティアをさせてもらっている。今回中央小学校として統合されたわけだが、今年も2年生と3年生の24名の学生が、ぜひやりたいと申し込んできた。ほとんどの学生は小学校の教員を目指しているので、この中央小学校でご指導いただき、学ばせていただきたい。

委員

広袴で民生委員をしています。自分は5年生で新宿から神戸に移ったが、学校がすごく変わって、周りの環境もすごく変わって、何かというと山に登ったり、海も近かったので自転車で走り回ったりしていた。

委員

通学路の話で、交番の前の色が変わったが、昔は車道にそういうマークはなかった。道路の上にこういった表示やスクールゾーンなどの表示がある。

交番の交差点に信号を付けてほしいと言ったら、横浜銀行の交差点と距離が近すぎるから付けられないと言われた。中央公園の野球グラウンドのところの交差点に信号が付いたのは、過去に非常に残念な事故が発生したからである。信号の効果は高いので、ぜひ付けてもらいたい。

また、5丁目と6丁目の間の通りは、高い擁壁があり、歩道の一部まで段があって、その高さで道路の舗装の高さが違う。雨水溝のところだけは若干補正してあるが、可能であれば何らかの処置していただきたい。避難施設へ向かうための経路という観点からも検討していただけたら嬉しい。

委員

鶴川地区町内会自治会連合会の代表として参加しています。出身は真光寺町内会です。私の孫は今小学3年生で、こちらでお世話になっている。同じ敷地内に住んでいるが、大変楽しく通わせていただいている。

今のところは非常に良い状況で学校が運営されているのではないかなと思う。これからもよろしく願いしたい。

委員

先日、中学校の同期会があり、大変貴重な時間を過ごすことができた。昔は学区域が広く、生徒数も多かったから、気の合う者と出会え、一生の仲良しになれたことは、幸せだったと思えた。また、先日卒業生が私の家に寄ってくれた。その時に、私は大学を出て初めて赴任した学校が鶴川第四小学校だったことが大変幸せだと伝えた。大きな学校だったので、先輩の先生方がたくさんいて、いろいろなことを教えていただけたから、自分なりに成長できたことを伝えた。また、当時の鶴四小はすごく児童多かったから、今になっても付き合い合ってるような仲間ができたのではないかな、

とも伝えた。中央小学校の子どもたちに願うのは、多くの新しい友達と出会えて、それによって本当に自分と気の合うともだちができるだろうということ。クラスの全員と仲良くなれとは望んでいない。新しく出会った子どもたちの中で、本当に仲良しになれる友人関係を作っていけたら素晴らしいなと思っている。友達が増えたこの機会に、そうなることを期待している。

委員

鶴川六丁目団地自治会の副会長をしています。三小の時代には、まちとものお手伝いをさせていただいており、中央小学校でも引き続きお手伝いをさせていただいています。六丁目団地自治会では、現在下校時の見守りを2カ所で行っている。そこでは、統合されて人数がかなり増えた。およそ倍の児童が通るわけだが、これはやりがいがある。子どもたちに声をかけて、安全に帰れるようにと思っている。

なお、最近、バスの見守りでシルバーの方が立っていただいているということを聞いているが、できれば旗を振って子どもたちを誘導していただけると助かる。

委員

中央小学校のボランティアコーディネーター、6丁目団地を中心とした民生児童委員活動もさせていただいています。これまで鶴三小の学内で活動してきたので、鶴三小の立地の良さをつくづく感じる。

緑あり、川あり、それから本当に鶴川の地域の方たちは、教育、子どもに対してすごく熱心でボランティアコーディネーターの立場としてはすごくありがたい。そういう鶴川の持った風土を生かし、子どもたちにたくさんの出会いをつくってあげたいと思う。その出会いを通して、小さな子どもたちが6年間を過ごす、この小学校で培う個々の感性の基本的なところを育てていただけたら、お手伝いができたらと思っている。

委員

鶴川第三小学校ではPTA会長をやらせていただいていたいました。現在息子が5年生にいますが、統合前と後どっちが楽しいかということを単純に聞いたら、今の方が楽しいと言ってくれたので、ああよかったなと思っている。

子どもたちの話を聞いていると、楽しんでいる子の方が多く見られるのだが、まだ統合して間もないので、大人の方に不安があったり、子どもたちも落ちかない中で心配されている方の話も聞く。良い話はなかなか広がらないが、悪い話は少しずつ輪をかけて大きくなっていきがちだと思うので、間違った発信をしないようにしたり、学校にもいろいろと共有して相談したりしていきたい。学校の保護者代表としていろいろと学校にも情報を伝えながら、より良い学校づくりをしていけたらと思っている。

委員

鶴川二丁目自治会で役員をしています。子ども関係では、隣の鶴川第二中学校のボランティアコーディネーター、第三地区委員会の副会長、中央公園にある冒険遊び場の地域協力者をしています。今回バス通学をして来る子どもたちに、普段バスを利用している地元の人たちから言ってほしいと言われたのが、「ドアロ付近の通路に立ったままでは車内が混雑するため、バスに乗ったらできるだけ奥に詰めてほしい。席が空いていたら遠慮せず座ってほしい。」とのことだった。

先日第三地区委員会であいさつ運動をしたが、車で子どもを連れて来る保護者の

方も何人かいた。遠くなったので仕方がないことだとは思いますが、子どもを降ろすときには危険なので、絶対に車道側に降ろさないでほしい。

委員

鶴川第四小学校でボランティアコーディネーターをしていました。中央小学校がスタートしてから、数日間子どもたちの登校の様子を見守らせていただいた。広袴中央からバスを降りた子たちがちょうど信号待ちをするときに、かなりの数の子どもたちが交差点のところに固まってしまっている。子どもたちはきちんと広がることもなく横断できていたが、あのあたりをもうちょっと気にしていた方がいいと思った。自分が気にして見に行ったからこそ分かることで、毎日行かれないが、行かれるときは見に行ってみようと思っている。

消防署のバス停では、バスが来る前に疲れてランドセルを枕にして寝転がったり、歩道いっぱいに広がったりしている子たちがいて、「あれはどうか」というお話を近所の方から聞いた。学校に伝えてほしいということだったのでここで話させていただいた。

委員

鶴四小のまちとも会長をしていました。青少年健全育成の副会長もしています。まちともの引越しは、市の方から手伝いに来ていただき、荷物も多かったが順調に引越してきた。

今回の統合で、通学路は気になったので、始業式の日や入学式が終わった新1年生が登校する日に、子どもたちが歩いているところを歩いてみた。バス通りを横浜銀行の方に向かって歩いていくと、最初は人が少なかったが、どんどん増えて歩道がいっぱいになった。一番心配していた交番の前の交差点に、いつも同じ方が立っていただいていたので、すごく安心した。周りにいた子どもたちやお母さんに新しい学校への通学について聞いてみたら、やはり最初の頃は距離が長くてぐったりしていたと言っていた。ただそれは最初の緊張のことと、距離が長いことの両方なので、今はだいぶ慣れてきたと言っていて安心している。

委員

元教員で、高校の数学を担当していて、この地域も経験しました。学習の得意でない子どもたちに、地域の方々に支援できるような人たちを集めて、放課後一緒に学習するというようなことを復活したらいいのではないかと考えている。それに参加した子どもたちが、一緒に勉強してくれて大変助かったとか、あるいはありがとうというようなことを書いたものをいただいたことがあって、それが自分たちの励みにもなっていた。そういうことをもう一度考えられることを、個人的には期待している。

会長

委員それぞれの思いや気づき、情報共有をたくさんいただき、聞いていて考えさせられるところが多かった。

バス通学に関しての情報は、すぐに教員の方で共有し、子どもたちに発信して、改善を図るべきところを図っていききたい。一つずつ改善して解決を図っていききたいと思っている。保護者の送りの車は、確かに前々からあり、今回の統合で通学域が広がって、特に雨の日には多くなる。正門の前の横断歩道のギリギリのところまで車を止められると、奥の子どもたちを見ることできない。せめてあの横断歩道から何十

メートルか離れたところで止めていただくなど、保護者組織の方のお力も借りて、保護者の方にも訴えていかななくてはならない。

皆様の声を聞いて改めて思ったことは、地域の方々、そして保護者の皆様に協力をいただいているからこそ、この3週間だったということ。バスと一緒に乗ってくださる保護者の方も非常に多く、地域の見守りがあっての今なので、本当に感謝している。それからこの場での皆様の前向きな発言の多さ。子どもが増えて見守りは大変なはずなのにやりがいがあるというお言葉をいただいたこと、統合の機会は子どもたちが育つ良い機会だというお話、「共育」＝ともに育っていくというお話など、まさにそういう考えで、まず我々が一致団結して、子どもたちと一緒に今後も育っていただければと思った。

（２）路線バス通学及び通学路の状況について

新たな学校推進課 （資料２－１、参考資料２ 説明）

委員 交番前の交差点は二つ渡るところがあるので、できれば２名体制で見守ると良い。実態として、７時５０分前にあそこを通る子どもは５人ぐらいで、９０～９５％ぐらいが７時５０分から８時の間に通る。８時を過ぎたら子どもはほとんどいない。学校到着は８時５分から８時１５分ということをやちゃんと計算して家を出ていることがよくわかる。なので、あそこには集中してたくさん来る時間帯に立てばよい。７時３０分くらいならほとんど車は来ないので、見守りはいらないと思っている。

委員 鶴川六丁目団地の方に下校する子どもたちが増えているという話があったが、この団地の方々は１８年ぐらい前から自主的に登下校、最近は下校に限ってだが、見守っていただいている。それも高齢化する中で当番制を敷いて、人数を足りないところを補いつつ今日まで続いている状況がある。

それを市の方がどの程度把握しているのかわからないが、１人か２人ぐらいを派遣いただくようなことができればありがたい。

新たな学校推進課 １点目の話で、確かにピークの時間帯に多く集まってくるということは我々も確認している。交番側と横浜銀行側と２つ横断歩道があって、バラバラとどちらも渡ると危ないというようなことは考えられると思うので、今後学校と相談しながら対応を進めていければと思う。

２点目については、長年にわたって本当にありがたく思う。今回統合により生じた路線バスを使う児童に対してどんな配慮ができるかという点で、シルバーさんに見守りをお願いさせてもらっているが、一方でそれ以外の通学の見守りについては、全市的な課題と思っている。少し時間はいただくかもしれないが、市としてどういう考え方を持ってやっていくのがいいかということを検討していきたい。

（３）通学に関する方針等の策定について

新たな学校推進課 （資料２－２－１、資料２－２－２ 説明）

(4) その他報告事項について

施設課 (資料2-3-1、資料2-3-2 説明)

新たな学校推進課 (資料2-3-2 説明)

委員 鶴四小の上の坂のところのガードレールに柵があるが、あれは何で必要なのか。

施設課 鶴川第四小で解体工事を進めさせていただくにあたり、敷地全体が工事のエリアになるので、敷地内に無断で入られないよう、施工業者が工事の管理をする上で、安全対策も踏まえて全体を囲っている。

委員 通学路の途中の防犯に対して私の町内会では防犯ボランティアチームと老人会が中心になって取り組んでいる。ただ、私たちもボランティアを募集するのがだんだん高齢化してしまい、なかなか人数が増えないという問題がある。私はできるだけボランティアを増やすようにしたいと思うので、シルバー人材センターへの委託で通学路の安全の見守りをするのは不要だと思っている。

会長 地域の協力をさらに活発にということでありがたい言葉だと受け止める。

委員 4月になって、交通事故などはあったのか。

委員 おかげさまで、この4月以降特に事故の報告は入ってきていない。

委員 保護者として、まず役員の中でオープンチャットというラインの機能を使い、今日はどの箇所に入が立っている、ここには誰もいない、というような情報共有をできるツールを試験的に運用している。これから採用しようと思っているのは、登録された方は誰でも発言できるようなツールで、それが安全で安心してやりとりできるというようなルールをきちんと定めた上で、保護者の皆さんに公開をしていきたい。そうすれば、見守りに関して、今日はここの交差点には地域の方お一人しかいらっしゃらなかったから、明日からはできれば一人保護者についてほしい、ここの箇所には結構子どもたち通るけど誰もいなかったから何とかならないかなど、いろいろな情報共有を保護者間でもできると思うので、ご意見いただければと思っている。

新たな学校推進課 (次回開催日程確認)

会長 (閉会のあいさつ)